

東神楽町・東川町子ども発達支援センター
おひさま理解啓発事業

映画上映会のお知らせ

東神楽・東川町で発達支援を行う「おひさま」で本作の上映を企画しました。
発達に凸凹があり生きづらさを感じる女子高生を描いた『ノルマル17歳。-わたしたちはADHD-』。
子どもたちの健やかな発達を考えるこの機会にぜひご参加ください。

● 作品タイトル

ノルマル17歳。
-わたしたちはADHD-

● 監督・キャスト

監督 北 宗羽介
出演 鈴木心緒 西川茉莉
眞鍋かをり 福澤 朗
村野武範



作品上映後

北 監督 トークイベント開催！

北宗羽介監督と、おひさま療育
アドバイザー石上美智子さんによる
トークイベントを開催します。
(15時開始、16時終了予定)



【定 員】

100名

【申込方法】

- 託児あり 対象：東神楽町・東川町在住の未就学児
※申し込み時にご相談ください。希望者多数の場合は抽選となる場合があります。

【申込期間】

7月1日(水)～7月10日(金) — 東神楽町、東川町にお住まい
または町内に勤務されている方の先行受付
7月11日(土)～7月25日(土) — 2町以外にお住まいの方



お申込み

お問合わせ・お申込み

東神楽町・東川町子ども発達支援センターおひさま ☎(0166)83-2996

主催 東神楽町、東川町 後援 東神楽町自立支援協議会、東川町自立支援協議会



ギャル女子高生の朱里^{じゅり}と、真面目な女子高生の絃^{いと}。
 一見正反対の2人の共通点は、ADHD（注意欠如・多動症）。
 「普通」の世界から、はみ出している。



「普通」。きらい。わかんない。



出演：鈴木心緒、西川茉莉、眞鍋かをり、福澤 朗、村野武範
 監督：北 宗羽介 脚本：神田 凜、北 宗羽介
 音楽：西田衣見 撮影：ヤギシタヨシカツ (J.S.C.)
 エグゼクティブ・プロデューサー：
 下原寛史 (トラストクリエイティブプロモーション)
 プロデューサー：北 宗羽介、近貞 博、斎藤直人
 製作：八艶、トラストフィールディング
 配給：アルケミーブラザーズ、八艶
 配給協力：アップリンク
 2023 年/日本/カラー/ 80 分
 文化庁「ARTS for the future!2」補助対象事業

公式サイト



normal17.com

S T O R Y

進学校に通う絃(いと)はまじめな子であったが、発達障害のひとつであるADHDと診断されており、ひどい物忘れで生活や学業に支障を来していた。重要なテストの日、絃は目覚まし時計をかけ忘れて寝坊してしまう。

ショックのあまり絃は登校せず、いつもは行かない道をさまよって見知らぬ公園に来てしまう。そこで突然、茶髪で派手なメイクのギャル女子高生・朱里(じゅり)に声をかけられる。

「何してんの?」「あ…今日は寝坊して」

「あたしなんかほとんど寝坊か欠席。学校行っただけ落ち着かなくて帰ってきた。あたし発達障害あってさ。ADHDっての。知ってる?」

いきなりADHDだと言う朱里に驚く絃。

朱里は強引に絃を街へと遊びに誘う。古い商店街や裏山が見渡せる公園、野良猫たち。普段は家と学校の往復しかない絃にとって、それは新鮮な世界であった。

朱里と絃は友達となり、後日も遊びに行くが、絃の母に見つかってしまう。絃の母は朱里の派手な身なりに不快感を持ち、朱里との交際を禁止してしまう。

一方で朱里は、自分の物忘れで姉との喧嘩が絶えず、両親からも厳しく言われて家庭内で孤立していた。やがて朱里は絃とのメッセージのやり取りもやめ、次第に部屋に引きこもっていく。

朱里と絃との距離は次第に離れ、再び元の日常に戻りつつあったが…

当日、会場（はのわ文化ホール「花音」前）では、両町の自立支援協議会関係機関の紹介コーナーを設置します。
 地域の事業所の活動がわかるパネル展示やパンフレット配布も行いますので、ぜひ併せてお立ち寄りください。